

# 図書館員が選ぶ この一冊

46

『魔女ジェニファとわたし』岩波書店  
E.L.カニグズバーグ／作 松永ふみ子／訳

転校生のエリザベスはいつも独りぼっち。一緒に学校に行く友だちもいない。ところが、ハロウィーンのお祭りの日、学校に行く道の途中で黒人の少女ジェニファと出会う。「あたしは魔女だ」と言うジェニファに憧れ、魔女見習いにしてもらったエリザベスは、ジェニファと秘密を共有し、おかしな魔女修行に励んでいく。

魔女ジェニファ  
とわたし



子どもをとりまく世界と心情を鮮やかに描き出した本作は、アメリカの児童文学作家・カニグズバーグの代表作となっている。少女たちが素直な気持ちで関係性を築きあげていく様子は、子ども・大人を問わず、読んだ人の心に残るだろう。